

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
平成 27 年度 第 4 回（6 月）理事会 議事録

- ◇ 日 時： 平成 27 年 6 月 11 日（木）午後 6 時 30 分～7 時 30 分
- ◇ 会 場： 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会事務所
- ◇ 出席者： 竹浦、吉本、高田、田畑、井戸田、酒井、清水、出野、山田、山西、杉山、増田、久保田、上田、梶、井口、岡本、安保、柴監事、荒木監事、事務（出口）
- ◇ 欠席者： なし
- ◇ 議 長： 竹浦

【 討議内容 】

I. 行動報告（5 月分）

別紙参照

II. 経過報告

1. 日臨技

1) 日臨技定時総会について

平成 27 年 5 月 23 日（土）定時総会が開催され、議案審議の結果は以下の通りであった。

- ・議案 1 監事の選任 中森 泉氏（弁護士）と高原 和之氏（公認会計士）2 名が選任された。
- ・議案 2 定款の変更 正会員 3 分の 2 未満議決のため審議無し。
- ・議案 3 平成 26 年度事業報告および決算すべて承認された。

2) 理事会について

定款変更承認を受けて会運営の変更を討議する予定であったが、定款変更が中止されたため中止となった。

3) 日臨技連盟執行委員会について

定時総会の後、5 月 23 日に開催され、日臨技と連盟は一体となって臨床検査の職域拡大に尽力する方向で合意した。

2. 事務局

〈総務部〉5 月 20 日（水）に部会を開催した。

- ・平成 27 年度定時総会について検討した。
- ・大臨技ホームページについて検討した。
- ・大臨技ニュース 4 月号を発行した。
- ・大臨技ホームページを更新した。

〈会計部〉5 月 20 日（水）に部会を開催した。

- ・4 月度収支計算書を作成した。
- ・5 月分事務員給与を送金した。
- ・定時総会会計資料を作成した。

〈渉外部〉5 月 19 日（火）に部会を開催した。

- ・看護の日「記念行事」について開催報告を行った。
- ・今年度献血活動について討議を行った。
- ・手話講演会の進捗状況について説明があった。
- ・合同フォーラム委員会の報告を行った。

3. 事業局

〈情報組織部〉5月21日（木）に部会を開催した。

- ・新入会員研修会・会員交流合同事業について、内容を地区事業部と検討した。

〈地区事業部〉5月21日（木）に部会を開催した。

- ・マタニティカーニバル2015（日程：平成27年5月30日（土）～31日（日）、場所：インテックス大阪）について最終打合せを行った。
- ・新入会員研修会・会員交流会について情報組織部とともに日程・場所・参加人数等についての打ち合わせを行った。

開催場所：平成27年7月25日（土）14：00～18：00

開催場所：なんばOCAT（Ⅰ部：4F 難波市民学習センター講堂、Ⅱ部：5F 上海時間シャンハイタイム）

- ・検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会の開催に向けて、場所・演者等の人選を始めた。

〈学術部〉部会開催なし。

Ⅲ. 報告事項

1. 大阪府提出用電子申請版事業報告について（山田理事、柴監事）

- ・事業報告をまとめて6月末に大阪府に提出する予定である。

2. 都道府県技師会会員管理システムについて（吉本副会長）

- ・日臨技の都道府県技師会専用サイト会員管理システムの老朽化および会員の一元管理等の基盤改善を目的とした新会員管理サイトが6月29日（月）より運用が開始されることとなった。
- ・5月16日（土）に開催された「新会員管理システムの取扱説明会」に出席した。
- ・システム移行に伴い現行システムから新システムへのデータ移行作業を行う。

3. 大臨技ホームページについて（吉本副会長）

- ・新規大臨技ホームページの作成について、外注先の近畿日本ツーリストと協議しながら進めているところである。

4. 平成27年度日臨技助成金について（竹浦会長）

- ・日臨技より、平成27年度の「臨床検査データ標準化事業」、「公益目的事業」、「生涯教育推進研修会」、「検査説明相談の出来る臨床検査技師育成講習会」、「新入会員に対する研修会開催」、「総会委任状回収」助成金について通知があった。

5. 日臨技定時総会について（竹浦会長）

- ・平成27年5月23日（土）に開催された平成27年度日臨技定時総会において、定款変更議案は正会員の3分の2未満議決のため審議無しとなった。
- ・大阪府の委任状提出率が最も低かったため、次回からは早い時期に広報し、60%以上の提出率を目指す。

6. 会員への新役員に関する広報について（山田理事）
 - ・平成 27・28 年度新役員名簿を大臨技ニュース 7 月号に掲載し、各役員の就任挨拶文を大臨技ニュース 8 月号に掲載する。
7. その他
 - 1) 日臨技より平成 27 年度日臨技定時総会の委任状回収助成金として、50,450 円（1,009 件×50 円）の入金あった。（杉山理事）

IV. 議 題

1. 平成 26 年度公益事業利益の取り決めについて（荒木監事）
 - ・収支相償対応として、平成 26 年度の公益事業利益を平成 27 年度中に府民公開講座等の公益目的事業で使用する必要があるため、その事業企画を考えて行くこととした。
2. 糖尿病療養指導士講演会参加証明書について（竹浦会長）
 - ・糖尿病療養指導士部会から、日本糖尿病療養指導士認定機構に提出する参加証に大臨技公印を使用したいとの申し出について検討し、誓約書の提出を条件に承認することとした。
3. 大臨技顧問について（竹浦会長）
 - ・以前からの理事会決定事項に則り、前会長の運天政五郎氏を大臨技顧問とすることとした。
4. 平成 28 年春の叙勲・褒章候補者（衛生分野）について（吉本副会長）
 - ・大阪府より推薦依頼のあった標記候補者について、検討の結果、今回は該当者無しとした。
5. 平成 27 年度公衆衛生事業功労者の推薦依頼について（吉本副会長）
 - ・大阪府を通じ日本公衆衛生協会から標記候補者の推薦依頼があったため、推薦する候補者がいる場合は 6 月 20 日までに吉本副会長まで報告することとした。
6. 大臨技への申請について（吉本副会長）
 - 1) 京都府臨床検査技師会から大臨技へ「チーム医療実践セミナー京都 2015」の後援依頼があり、承認することとした。
 - 2) 大臨技ホームページへ「第 22 回日本未病システム学会学術総会」広報用ポスターの掲載依頼があり、承認することとした。
7. その他
 - 1) 会議費等の取り扱いについて（柴監事、久保田理事）
 - ・5 月 25 日（月）に公益法人移行に伴う会計のあり方についての説明会を開催し、公益事業費と共益事業費とを区別して予算管理する必要があることを伝えた。これを受け、会議費等の取り扱いについて以下の通り討議し決定した。
 - ①会議費について
会議費は、会議に出席したことによる受領ではなく、会議中の軽食類購入費として受領することとし、受領サイン欄の項目箇所に「軽食費として」と明記する。
各部会の会議に対しての軽食費は 500 円とし、事業に対しての軽食費は 1,000 円とする。
 - ②事業開催後の意見交換会領収書の処理について
支出伝票の備考欄または領収書を添付している部分に下記の内容を記載する。
 - ・事業名（○○事業 意見交換会）

- ・意見交換会における簡単な内容（議事録）
- ・意見交換会参加人数
- ・集めた意見交換会参加費（金額）と人数
- ・技師会から負担した金額

技師会からの意見交換会負担額は、最大半額とする。

以上